

地域防災の要 消防団

火災や地震、大雨などの災害は、突然私たちを襲います。災害が発生した際に消火活動や避難誘導、救助活動などを行う消防団は、地域の消防・防災のリーダーとして重要な役割を担っています。“自分たちのまちは自分たちで守る”団員の多くがこの思いで活動を続けています。

今号では、地域防災の要となる消防団を紹介します。 ☎ 防災危機管理課 ☎ 24-8817



消防団の必要性

消防団は、主にその地域に居住する人たちが組織されています。そのため、地域内の家屋や道路、河川、危険箇所の状況、消火栓や防火水槽などの設置場所を把握しており、さまざまな予防活動や消火活動をスムーズに行うことができます。

また、地域行事などを通じて住民と顔なじみの関係を築けるため、災害時に円滑な避難誘導ができます。

消防団とは

消防団は、消防署と同様に、消防組織法に基づき、各市区町村に設置された消防機関のことです。消防職員が勤務する「消防署」とは違い、他に本業を持つ一般市民で組織されています。火災や災害が発生すると自宅や職場からいち早く駆けつけて消火・救助活動を行います。平常時・非常時問わず地域に密着し、地域の消防・防災のリーダーとして、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。

主な内容

人のうごき	2月末日現在
2月中の異動	※()内は前月比
人 □ 74,796人 (118減)	出生 30人
男 35,334人 (54減)	死亡 147人
女 39,462人 (64減)	転入 115人
世帯数 36,223 (16減)	転出 116人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所 ☎23-1111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深☎73-2111・有 明☎53-1111 御所浦☎67-2111・倉 岳☎64-3111 栖 本☎66-3111・新 和☎46-2111 五 和☎32-1111・天 草☎42-1111 河 浦☎76-1111

天草市公式 SNS



☎…郵送先 ☎…申し込み先 ☎…問い合わせ先
✉…メールアドレス ※申請書などは☎に備え付け。

- 2 目次/市長コラム
- 3 地域防災の要 消防団
- 7 祝「天草未来大橋 本渡令和橋」開通
- 10 いきいき健康
- 12 暮らしの情報
- 25 キラリ天草人
- 26 元気☆あまくさっこ/〇〇な人み〜つけた!
- 27 ハッピーパースデー
- 28 宝島のわだい
- 30 天草文化財探訪/天草見どころ図鑑
- 31 市民のひろば
- 34 お出かけ情報/潮汐
- 35 休日在宅病(医)院
水道修繕当番店/献血日程
- 36 第51回牛深ハイヤ祭り

市長コラム

～ 天草未来大橋・本渡令和橋 開通万歳! ～

Mayor's
Column



2つの橋が2月25日に開通しました。皆さんの日常は、どのように変わりましたか?朝夕の渋滞が見事に解消され、市民の皆さんからたくさんの喜びの声が聞こえてきます。

これまで、平日の朝は瀬戸大橋を渡るだけで30分以上かかっていましたが、県内最長の美しい橋が完成したことで、まさに魔法のようにそのストレスから解放されたのです。私の予想をはるかに超える素晴らしい効果に、そして多くの感謝の声に、これまで橋の建設に関わってこられた方々が最も喜んで

おられるのではないのでしょうか。

橋の開通により、救急搬送や火災などの際に現場に早く到着し命を救える幸せ、通勤通学でゆっくり家を出て早く帰れる幸せ、橋の上から眺めるフロントガラスいっぱい広がる美しい海に癒される幸せなど、たくさんの幸せが生まれ、そこから心の豊かさが育まれていきます。

天草に最初の橋が架かってから100年目の記念の橋。この豊かな天草を守り、100年先の未来につなげることが出来ますように。

消防団の活動

注) 女性消防隊は啓発活動や訓練への参加、機能別団員は日中の消火活動を行います。

水防活動

台風や大雨の際、民家や道路などが浸水しないように、巡回や土のうを積み上げるなどの活動を行います。



土のう作り

土のうを積み上げる訓練



各種訓練への参加

市や地域が行う各種防災訓練へ参加し、規律や災害発生時を想定した訓練を行います。



消防出初式

操法大会への出場



救助活動

災害時に消防署や警察署等と連携し、避難誘導や救助活動、行方不明者の捜索などを行います。



負傷者を運ぶ訓練

消火活動

火災が発生すると、消防署と連携し、消火活動を行います。鎮火後も再び発火しないように警戒を続けます。



消火活動を行う団員

防火・防災啓発活動

火災予防週間での広報活動や年末に管轄地域を巡回するなどして、地域住民に火災予防を呼びかけます。



紙芝居やラジオで火災予防を呼びかけ



日常的な点検

火災に備えて、各地域の消火栓や防火水槽、資機材などの点検を行います。

地域に設置された消火栓ボックス内のホースなどを点検



天草市消防団 組織図

(令和4年4月1日現在)

消防団長

副団長 2人

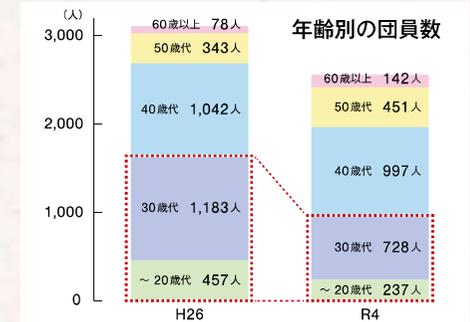
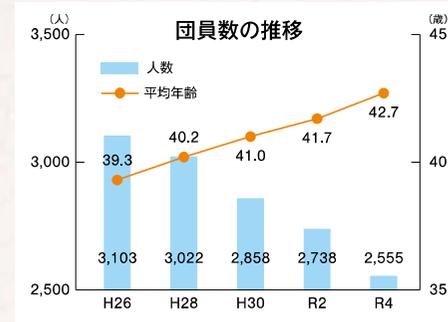
本市では、本部の他に旧市町ごとに方面隊を設置し、53分団・191部に分かれて活動しています。

女性消防隊 18人

方面隊	分団	部	人数	機能別団員数
本渡方面隊	9分団	35部	487人	(0人)
牛深方面隊	7分団	37部	476人	(0人)
有明方面隊	7分団	18部	209人	(23人)
御所浦方面隊	5分団	12部	164人	(16人)
倉岳方面隊	3分団	11部	144人	(14人)
栖本方面隊	4分団	12部	146人	(16人)
新和方面隊	3分団	10部	158人	(0人)
五和方面隊	5分団	23部	318人	(50人)
天草方面隊	4分団	13部	161人	(12人)
河浦方面隊	6分団	20部	271人	(11人)

※()内は機能別団員の数

本市の団員数は毎年減少を続け、現在は2,555人。平均年齢は42.7歳と8年前より3歳上昇しています。特に20歳～30歳代の若年層の団員が減少していて、団員の高齢化が進んでいます。日中の消火活動を担う「機能別団員」として142人の元消防団員・消防職員が活動していますが、本市の定員3,200人を約700人も下回っている状況です。いつ発生するか分からない災害時に消防団としての機能を十分に発揮するためには、団員の確保が必要です。



待遇

年額36,500円の報酬や消火活動、訓練への参加など、出勤内容に応じて報酬が支給されます。また、一定期間活動すると退職報奨金が支給されます。活動に必要な活動服などは貸与され、活動中に万が一けがをした場合は補償されます。※年額の報酬は階級により異なります。

消防小型動力ポンプ積載車



※普通自動車もあります。

河川や防火水槽等から水を吸い上げ、放水するために必要な「消防小型動力ポンプ」や消火活動などに必要な機材を積んでいて、消防団が活動するために欠かせない車両です。



消防小型動力ポンプ

ホース背負い機

20mのホースを3本積むことができ、一人で多くのホースを運ぶことができます。



スコップやはしごなど、さまざまな機材を積んでいます。

スコップ

はしご

祝

天草未来大橋 本渡令和橋 開通

令和5年2月25日に開通した天草未来大橋と本渡令和橋。2月は橋名板の設置や開通記念イベントなど、さまざまな催しが開催されました。

2/23 「天草未来大橋」「本渡令和橋」 「瀬戸跨道橋」の橋名板設置式



天草未来大橋下の工事用仮橋で、新たな橋に設置する橋名板の設置式が行われました。橋の名称などを揮毫したのは、令和4年10月に開催された天草郡市文化展の毛筆の部で優秀賞を受賞した市内の小中学生から選ばれた12人。児童・生徒には、主催した熊本県と天草市から感謝状と橋名板のミニチュアが贈られました。

揮毫者

- | | | | |
|-------|----------------|--------|----------------|
| 本渡令和橋 | 永野一華さん(本渡北小学校) | 天草未来大橋 | 平田愛実さん(本渡東中学校) |
| | 川端皇奈さん(新和小学校) | | 平林美柑さん(有明中学校) |
| | 平塚龍子さん(御所浦小学校) | | 松原瑛璃奈さん(本渡中学校) |
| | 太田大護さん(有明小学校) | | 亀平菜那さん(御所浦中学校) |

- | | |
|-------|---------------|
| 瀬戸跨道橋 | 平道大和さん(本渡中学校) |
| | 岡田日我さん(稜南中学校) |
| | 上口絵麻さん(本渡中学校) |
| | 原田桜空さん(五和中学校) |

※国道324号線を跨ぐ橋(瀬戸インターチェンジ付近)



猪原雅仁さん(29歳)
熊本町 団員歴10年

地域のために自分がやれることを頑張りたい

高校卒業後、県外へ進出し、就職していましたが、家業を継ぐために6年前に帰郷しました。仕事にも慣れてきたころ、同じ地域の団員から勧誘があり、地元で貢献できるならやってみようと思いつきました。消防団活動には消火活動のほかに、火災予防の巡回や訓練などがありますが、

自営業で時間の都合も付けやすいため、できるだけ参加(出勤)しています。しかし、町外での仕事に火災が起きたときは、すぐに現場に向かえないので、他の団員にカバーしてもらいたいこともあります。入団してからは、地域のひとと話す機会が増え、仕事のときも気軽に話せるよう

消火活動には地元で詳しい人が必要



杉本博文さん(62歳)
宮地岳町 機能別団員歴1年

宮地岳町はほとんどの部で団員が不足しています。また、日中は仕事で町外にいる団員が多いことや消防署から遠いことから、火災が発生した際の初期消火の遅れが懸念されます。私自身も消防職員であったこともあり、今までの経験を活かせると思い機能別団員になりました。

団員になる前は消火活動の補助しかできませんでしたが、今は小型ポンプ積載車を運転して出動し、積極的に初期消火を行うことができます。地域を火災から守るにあたって、消防団はなくてはならない存在です。消防職員として現場で消火活動を行っていたとき、消防団等

の地元の人が山道やため池がある場所などを案内してくれました。また、ポンプやホースを使い、離れた場所から水を送ってくれることで、消火活動をスムーズに行うことができ、とても助かっていました。消防団を退団していて、日中地元にいる人は、長年の経験を活かして、地域のために活動してみませんか。

消防団への入団をお願いします

- | | | |
|------|-------|--|
| 入団資格 | 団員 | ▶ 市内在住で、18歳以上の健康な人 |
| | 女性隊員 | ▶ 市内在住で、18歳以上の健康な人 |
| | 機能別団員 | ▶ 市内在住で70歳以下の健康な人
・日中、居住する区域に居る人
・消防団員の経験が10年以上、または消防職員であった人 |

※入団方法は防災危機管理課、または各支所にお尋ねください。

2/11 開通記念 イベント

本渡港一帯で開催された開通記念イベント。徒歩や自転車や天草未来大橋を渡った人たちは、橋の上で記念撮影をするなどして楽しんでいました。ステージでは模擬セリ体験や天草高校芸術部書道部門による書道パフォーマンスなどが行われ、会場は熱気に包まれていました。



2/25 開通記念 式典

天草市民センターで開通を記念する式典が行われました。天草未来大橋では、関係者がテープカットを行い、多くの人に見送られながら真新しい橋を渡っていました。

